

2019 年度 経済学研究科長賞の公募について

(博士後期課程対象分)

経済学研究科長賞(博士後期課程対象分)は、各年度において博士後期課程在学者が内外で公刊した学術論文の中で、極めて優秀との評価を得た論文を表彰するものです。2019 年度も以下の通り、応募のあった論文の中から審査を実施します。

(1)応募資格

申請時点において、経済学研究科博士後期課程に在籍する学生を対象とする。なお、学生同士による共著論文で応募の際は、共著者でまとめて応募することとし、その場合は他研究科学生・他大学学生等を含むことを認める。

(2)応募方法

応募に際しては、下記の書類を提出すること。

- ① 2018 年 12 月 1 日から 2019 年 11 月 30 日において公刊(もしくは公刊が決定)された学術論文1本の 200 字以内の概要(所定の応募用紙)。
- ② 公刊決定済の論文については、発刊責任者・機関による公刊予定日が記載された公刊予定証明書。
- ③ 上記①の論文について、コピー3部(1部は記名、2部は無記名にて提出)。
- ④ 日本語・英語以外での学術論文は、①の概要に加えて 1,000 字以内の詳細な概要書を添付(様式自由)。

※応募書類は一切、返却を行いません。

(3)応募受付期間

2019 年 11 月 21 日(木)~2019 年 12 月 4 日(水)までに、経済学研究科事務所に応募書類一式を提出すること。

(4)応募の対象となる学術論文

- ①査読付きの内外学術雑誌に掲載された学術論文。
- ②内外の学術書に掲載された学術論文。
- ③単著の刊行書。
- ④共著論文も可。

(5)表彰対象論文

応募のあった学術論文の中できわめて優秀な評価を得た論文、原則1本。

(6)褒章

受賞論文に対して3万円分の図書カードを年度末の経済学研究科修了式で授与する。

2019 年 11 月 21 日
大学院経済学研究科

以 上